

令和2年度 若年技能者人材育成支援等事業 実施状況
 (令和2年4月1日から令和2年11月30日まで) 等

I 実施状況	【計画目標】	【実施状況】 (11月末現在)
1 ものづくりマイスター等の活用事業		
(1) 登録目標(国協議後)等		
①ものづくりマイスター・ITマスター・テックマイスターの新規登録	10名・1名・—	5名・1名・1名
②新規認定ものづくりマイスター等に対する指導技法等講習の実施	2回/年	1回
(2) 相談窓口の設置及びコーディネイトの実施	随時	随時
(3) ものづくりマイスター等の受講者目標	2,496人日	1,107人/日
①ものづくりマイスター及びITマスターの実技指導への派遣	企業 576名 高校 1,720名	308名 637名 (内IT0名)
②「ものづくりの魅力」発信		
ア 小・中・高校等の児童・生徒・教師等のものづくり講座受講者	140名/9校	145名/2校
イ ものづくりの体験教室やマイスターの所属事業所の見学等の参加者	60名/3校	17名/1校
(4) 「ITの魅力」発信		
ITマスターによる学校等での指導の実施	40名/4校	34名/1校
2 地域における技能振興事業		
(1) 技能五輪全国大会岡山県予選会の開催 (職種) 造園、西洋料理	2職種実施	造園 R3. 1. 23 西洋料理 R3. 3. 5
(2) 各種競技大会への参加支援		
①第15回若年者ものづくり競技大会 *コロナウイルス感染拡大防止のため中止 7月24日～25日(自動車整備のみ)及び7月29日～30日 広島県		—
②第58回技能五輪全国大会 11月13日～16日 愛知県		4職種・10名
(3) おかやまものづくりフェア 2020 の開催 *コロナウイルス感染拡大防止のため中止 11月23日(土)、24日(日) コンベックス岡山 中展示場 (内容) ものづくり体験コーナー、実演コーナー 来場者 5,000人 体験者 2,000人以上 「現代の名工」等の作品展示、技能競技大会の選手の活躍紹介等		—
(4) WEBサイトの運営	随時	
○ものづくり学園 閲覧職種追加	2職種	—
(5) ものづくりマイスター対象職種以外のものづくり実技指導の派遣(高度熟練)	随時	—
3 国、県、学校、企業等との連携会議の開催	2回/年	2回(1回書面)

II 今後の課題等

新型コロナウイルス感染症への適切な対応を図りながら、関係団体等との緊密な連携の基に、次の取組を継続して積極的に推進していくことが課題である。

- 1 企業・団体のネットワーク等を通じたものづくりマイスター等の制度の認知度向上・普及と派遣の増加

- 2 各種企業や業界団体等の技能者に関する継続的な情報収集と働き掛けによるニーズに沿ったものづくりマイスター等の開拓
- 3 技能の素晴らしさや重要性等への若者をはじめ地域社会の関心・理解度を高め、ものづくり産業への若者の就業に資する県民参加型のものづくりイベントの実施

令和2年度 若年技能者人材育成支援等事業 実施状況

(令和2年4月1日から令和2年11月30日まで)

1 ものづくりマイスター、ITマスターの登録状況等

(1) ものづくりマイスター

○登録状況

今年度の目標	新規登録者数	累計登録者数
10名	5名	227名

*12月に3名(とび、鉄工、機械・プラント製図/仕上げ)を新規に認定・登録

○職種別状況(新規登録者7職種5名(同一者の複数職種登録あり))

職 種	登録者数	職 種	登録者数
電気溶接	1名	表装	1名
鉄工	1名	電子機器組立て	1名
機械加工	1名	機械検査	1名
機械保全	1名	仕上げ	1名

(2) ITマスター

○登録状況

今年度の目標	新規登録者数	累計登録者数
1名	0名	7名

*12月に1名(IT ネットワークシステム管理/業務用オフィスソフトウェアソリューションズ)を新規に認定・登録

(3) テックマイスター

○登録状況

今年度の目標	新規登録者数	累計登録者数
—	1名	1名

(4) ものづくりマイスター、IT マスターに対する指導技法等講習の実施

新規に登録されたものづくりマイスター等を対象に、指導技法の習得・向上のため、中央技能振興センターが作成した教材を活用し、講習会を実施した。

開催日	参加人数	講習内容
10月11日	5名	・個人情報保護/ハラスメント防止 ・指導者の役割/実技指導教材の作り方/OJT 指導

2 ものづくりマイスターの活用事業

(1) ものづくりマイスターの派遣による実技指導の実施

中小企業や教育・訓練機関に対し、主に技能検定実技試験課題を基に実技指導を行った。

実技指導後の企業・業界団体・教育訓練機関等に対する「指導満足度調査」では、満足度は100%であった。

区 分	実 施 結 果 (受講者数等)	
中小企業・団体への派遣(1日～20日)	延べ19社・団体	308人日
工業高校等への派遣(1日～10日)	延べ10校	637人日
合 計	延べ29社・団体・校	945人日

○派遣職種

中小企業・団体	(10職種) 機械加工、機械検査、機械保全、金属熱処理、電気溶接、建築板金、かわらぶき、とび、仕上げ、婦人子供服製
工業高校等	(9職種) めっき、菓子製造、機械加工、機械検査、機械保全、建築大工、電気溶接、電子機器組立て、プラスチック成形

(2) 「ものづくりの魅力」発信の実施

①小・中・高校等の児童・生徒に対し、ものづくりや技能の魅力について、ものづくりマスターが講義やものづくり体験指導を行った。

対 象 者	実施結果	派 遣 職 種 等
学校数	2校	かわらぶき(倉敷市立万寿小学校) 左官・建築大工(岡山県立烏城高等学校)
児童・生徒	130人	
教師・保護者	15人	

②ものづくりマスターによる講義を伴う児童・生徒を対象とした事業所見学を実施した。

実 施 日	見学事業所	職 種	実 施 結 果
10月9日	三菱自動車工業株式会社 水島製作所	機械保全	児童 17人 (岡山市立建部小学校)

※ (1)+(2)の受講者数目標(年間)2,496人日 ⇒ 11月末実績 1,107人日(44%)

(1) ものづくりマスター活動数(受講者人日)

目標 2,296人日 → 11月末実績 945人日

(2) 「ものづくりの魅力」発信(受講者人日)

目標 200人日 → 11月末実績 162人日

3 ITマスターの活用事業

(1) ITマスターの派遣による実技指導の実施

高等学校の生徒等若者に対する短期の実技指導について、実施の促進に努めている。

(2) 「ITの魅力」発信の実施

小学校の授業等へのITマスターの講師派遣を行った。

対 象 者	実施結果	指 導 事 項 等
学校数	1校	ロボットソフト組込(学就実学園就実小学校)
児童・生徒	34人	

4 地域の技能振興事業

(1) 技能五輪岡山県予選会の実施

①造園

岡山県立興陽高等学校において実施を予定している。

- ・開催日 1月23日(土)
- ・参加予定人数 10名以内

②西洋料理

(学)本山学園西日本調理製菓専門学校において実施を予定している。

- ・開催日 3月5日(金)
- ・参加予定人数 10名以内

(2) 各種技能競技大会への参加支援

① 第15回若年者ものづくり競技大会

国・中央職業能力開発協会により、7月29日(水)・30日(木)に広島県で開催予定であった「第15回若年者ものづくり競技大会」は、新型コロナウイルス感染症の状況等を勘案し、開催を中止することとされた。

② 第58回技能五輪全国大会

11月13日から11月16日まで愛知県で開催され、4職種10名が参加した。

職種名	氏名	所属事業所	成績
曲げ板金	庄司 光太	三菱自動車工業株式会社水島製作所	—
	山鹿 佑哉		—
建築大工	小林 浩己	(有)福富建設	—
洋裁	小西 琴奈	専門学校倉敷ファッションカレッジ	敢闘賞
	笹埜 侑花	専門学校岡山ビジネスカレッジ	銅賞
	前川 夏美		—
	水上 実咲		金賞
森 莉菜	銀賞		
造園	原田 汐里	下電造園土木(株)	敢闘賞
	森島 義貴	岡山県立興陽高等学校	

(3) おかやまものづくりフェア2020の開催

ものづくりを身近に感じ、見て、触れて体験できる県民参加型のものづくりフェアとして、岡山県や岡山県技能士会連合会等の協賛を得て、11月28日(土)・29日(日)にコンベックス岡山で開催を予定していた「おかやまものづくりフェア2020」は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、各職種技能士会等実施協議会構成団体の意見等も踏まえ、開催を中止することとした。

(4) ものづくりマイスター対象職種以外のものづくり実技指導

熟練技能者等が高等学校の生徒に対し、短期間の実技指導を行うこととしており、今後の実施を計画中である。

5 地方公共団体、経済団体等との連携会議の開催

本事業の推進計画、実施計画を進めるに当たり、国、県、経済団体、民間企業等の関係者で構成する連携会議を2回開催することとしており、第1回目は、5月14日に岡山市内で開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、書面による開催とした。第2回目については、参集して開催する。

区 分	開 催 日	会 議 の 概 要
第1回目	5月(書面)	令和元年度事業の実績報告 令和2年度事業の概要説明及び推進計画の決定
第2回目	12月16日	令和2年度事業の実施状況説明 令和3年度事業の推進計画(原案)説明